

新型コロナウイルス陽性者の発生について

投稿日：令和2年12月11日

令和2年12月9日水曜日時点で、当法人施設「障害者支援施設母原」にて、入所利用者6名の新型コロナウイルス陽性者が確認されました。

発熱したご利用者について、保健所指定病院にてPCR検査を実施し、陽性反応が確認されています。

上記のことから、12月10日木曜日施設全利用者、全職員の計83名その他1名の方に新型コロナウイルスのPCR検査を行い、新たに当該施設の利用者13名、職員5名の陽性が確認されました。

当施設は重度から軽度の主に知的障がいのある方々を支援する施設であり、常に見守りを必要とする事が多く、感染症対策として世間で行われているマスク着用、3密の回避は困難です。また、利用者は大声を出す等の極めて新型コロナウイルス感染症の対策がご自身でとれない状況であることから、多数の陽性者が発生した原因と考えています。

法人一丸となり、利用者の支援を進めてまいります。

社会福祉法人あすなろ学園

理事長 大友 征子